

# 中長期経営計画「SHIFT2030」 2021-30



2020年12月17日



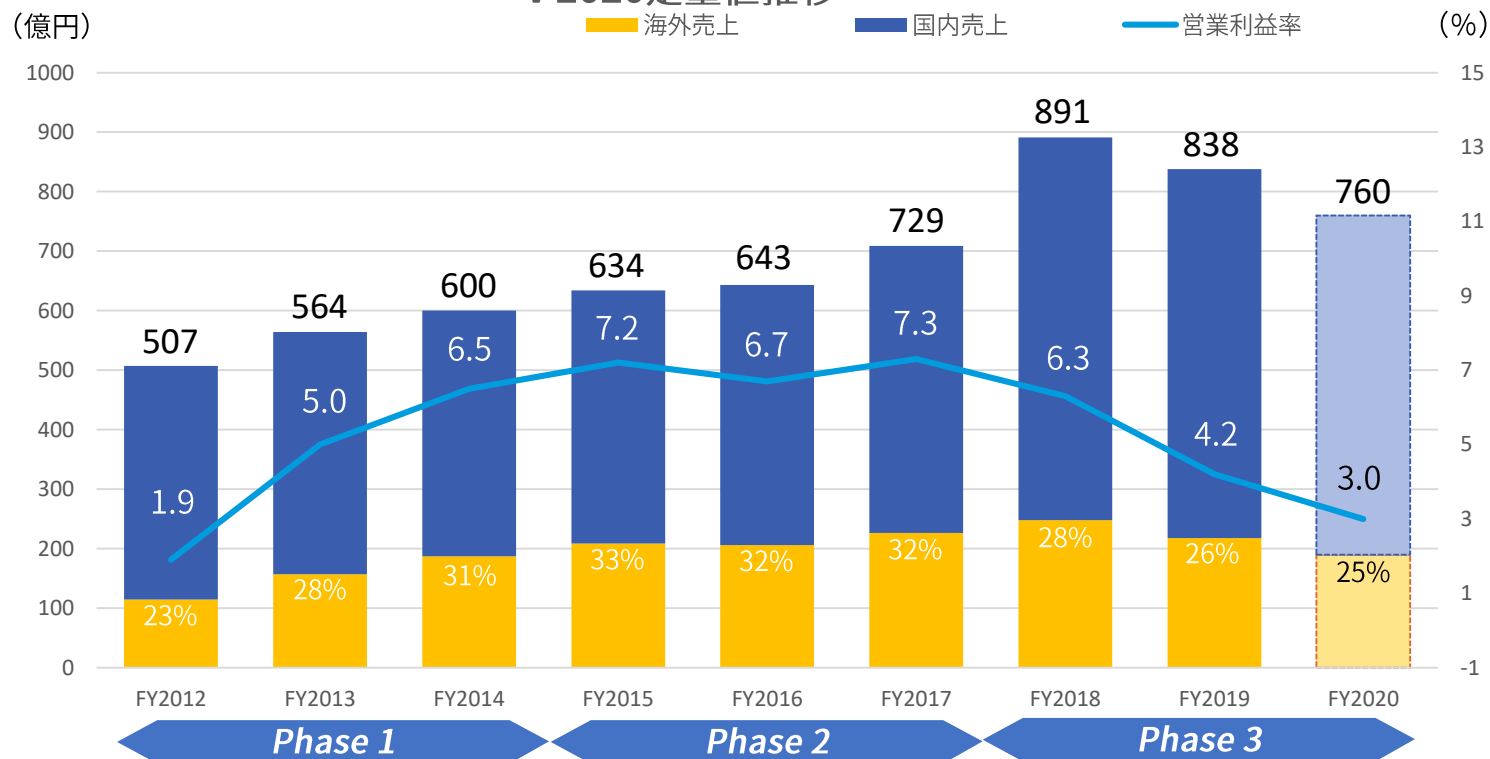
ニッタ株式会社

Copyright © Nitta Corporation All Rights Reserved.

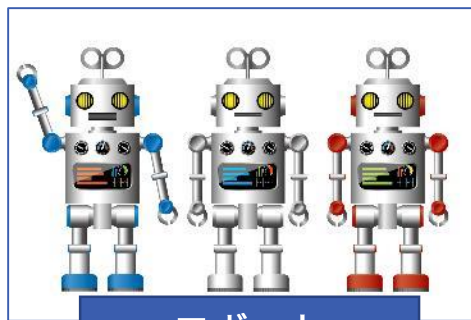


	V2020目標	FY2020見込 (2020/11/2 修正予想)	差異
売上高(億円)	1,000	760	△240
営業利益率(%)	8.0	3.0	△5.0
新事業・新製品売上比率(%)	25.0	25.0	±0.0
海外売上高比率(%)	35.0	25.0	△10.0

## V2020定量値推移



## ①今後の成長が見込まれる市場



ロボット



スマートファクトリー



モビリティ

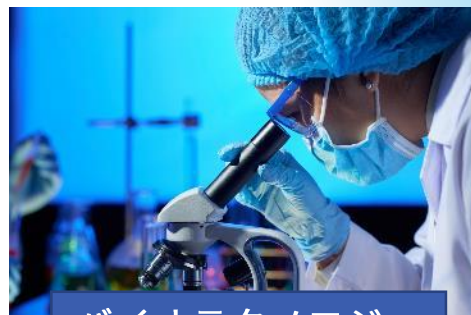


新エネルギー・電池

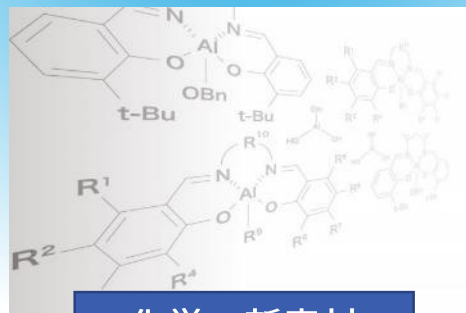
## 成長市場 8分野



5G



バイオテクノロジー



化学・新素材



AI

タイトル

# SHIFT2030

ビジョンステートメント(10年後のあるべき姿)

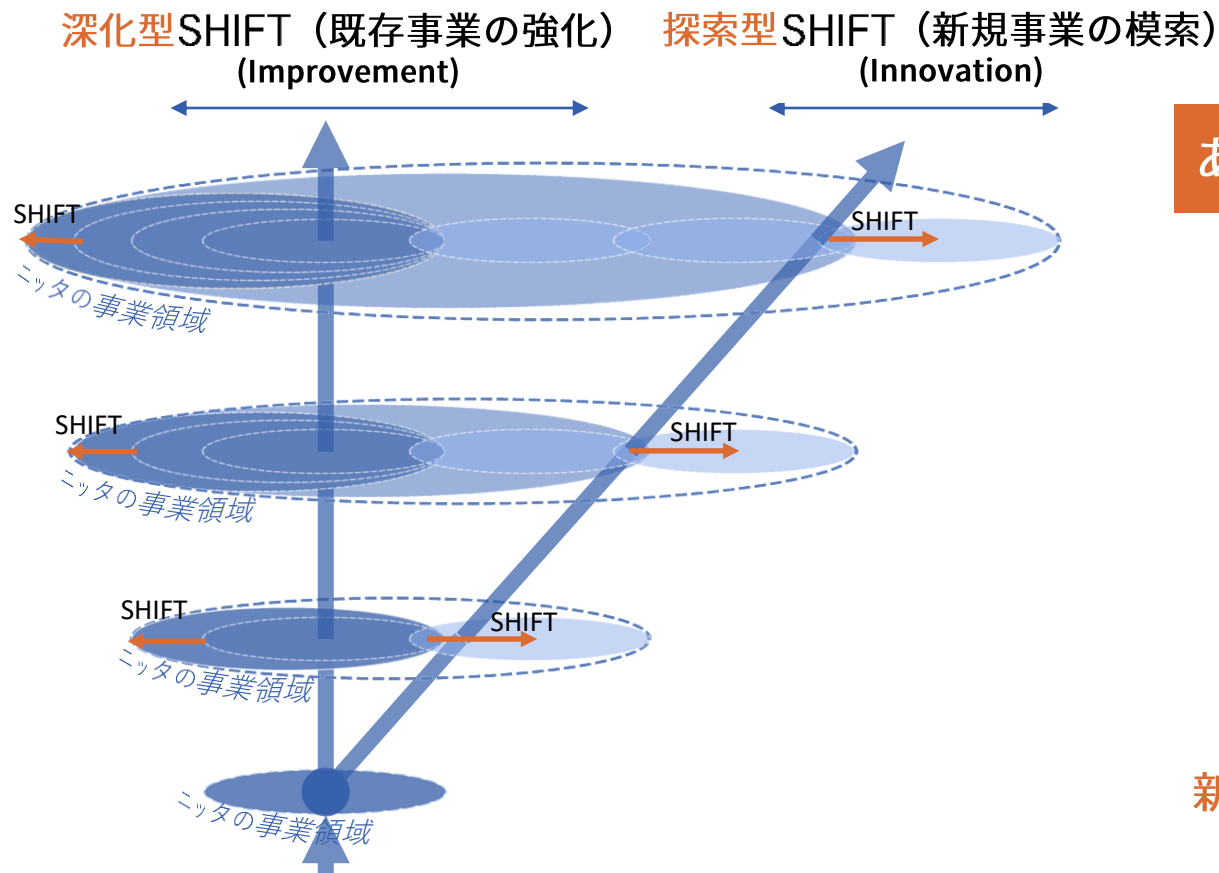
**ものづくりを核としたシフトイノベーター**

**SHIFT INNOVATOR cored around manufacturing**

## ③SHIFTとあるべき姿にこめた想い

## SHIFT2030

ものづくりを核としたシフトイノベーター



V2020

ソフトマテリアル“複合化技術”の  
グローバルNO.1パートナー

## あるべき姿にこめた想い

これからの10年は

ものづくりを核として  
これまでの事業と技術を  
強化し続け、

同時に、

これまでの事業と技術を  
新たに広げイノベーション  
を模索する

## ④定性目標：3大SHIFT

①成長への**SHIFT**

SHIFT for Growth

- ・既存事業の持続的成長
- ・新事業の探索
- ・新製品開発の加速

②企業価値向上への**SHIFT**

SHIFT for Corporate Value Enhancement

- ・品質及びトータルコスト競争力の向上
- ・コーポレートガバナンス、コンプライアンスの強化
- ・ESG推進とSDGsのGoal達成

③更なるグローバル化への**SHIFT**

SHIFT for Further Globalization

- ・各事業の更なるグローバル展開
- ・コーポレート部門によるグローバルサポート強化

## ⑤FY2030定量目標

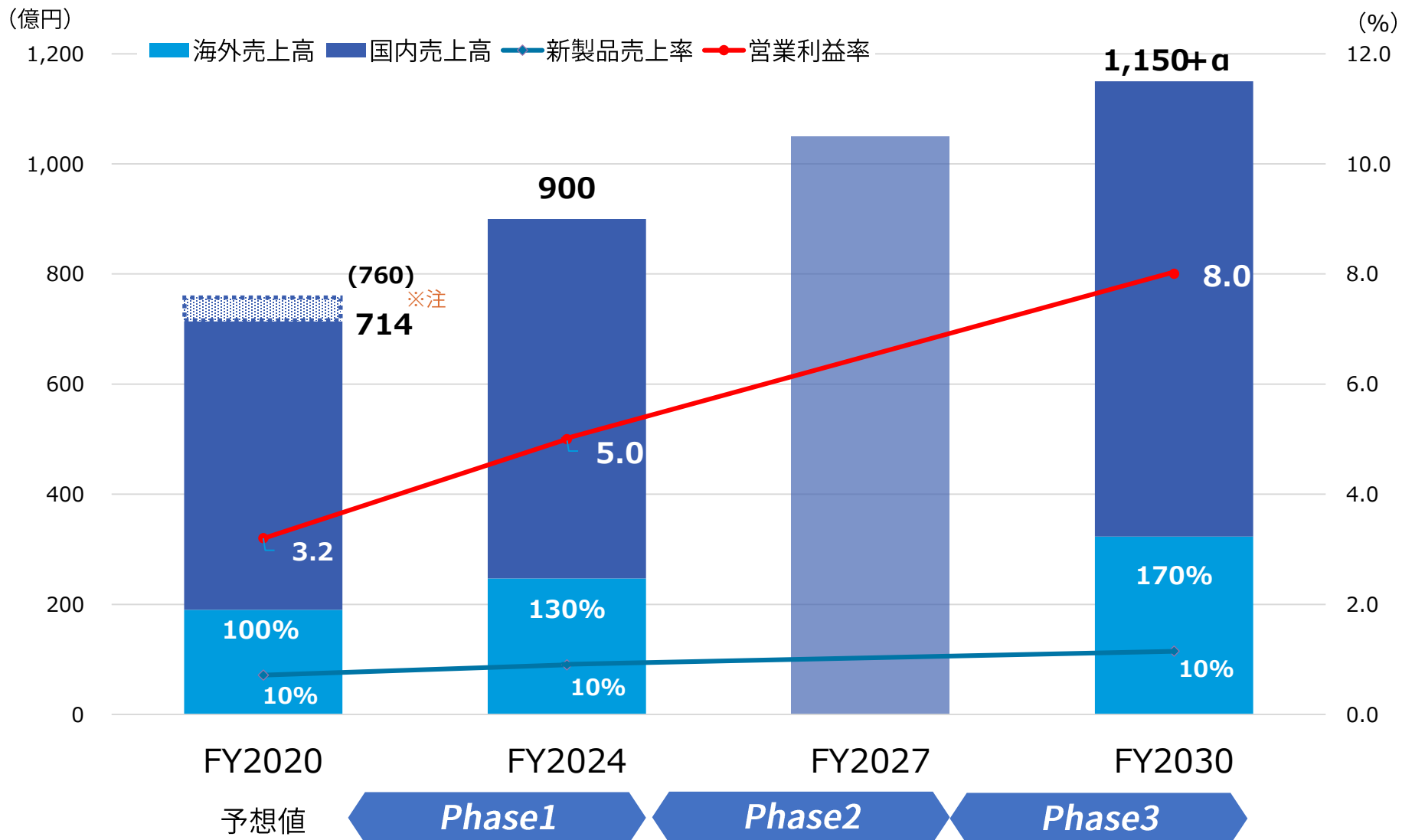
## SHIFT2030 FY2030定量目標

売上高	営業利益率	新製品売上比率	海外成長率
1,150億円+α	8.0%	10.0%	170% ※FY2020比

## 設備投資額

Ph1 (2021~24)	Ph2 (2025~27)	Ph3 (2028~30)	合計
218億円	94億円	88億円	400億円

## ⑥定量目標マイルストーン



※注 当社はFY2021より「収益認識に関する会計基準」を適用します。  
この会計基準をFY2020に適用した場合、FY2020の連結売上高は714億円となります。  
それに伴いFY2020の営業利益率も3.0%から3.2%になります。

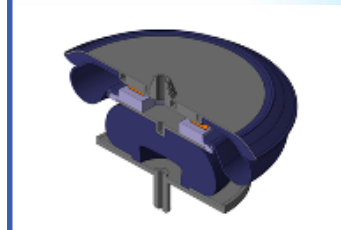


## ⑦既存事業の強化

スマートファクトリー、ロボット  
(物流・輸送、産業機械)

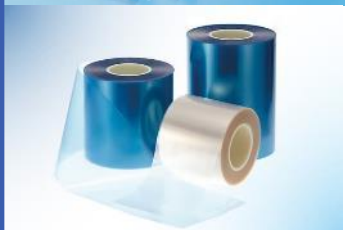
- 【ベルト・ゴム製品事業(ベルト)】
- ・「伝動」⇒「搬送」へのウエイトシフト
  - ・グローバルビジネスの更なる拡大

- 【ホース・チューブ製品事業(メカトロ)】
- ・自動車生産設備及び組立工場向け製品の開発と拡販

モビリティ  
(自動車、鉄道)

- 【ホース・チューブ製品事業(オート)】
- ・Fuel, エアブレーキ製品及びEV等の新エネルギー車関連製品の開発と拡販

- 【化工品事業(鉄道車両部品)】
- ・欧州圏での商流確立及び拡大体制の構築

5G、AI  
(半導体、電子部品)

- 【ホース・チューブ製品事業(一般)】
- ・クリーン用途・液体冷却システム用途向け製品の開発と拡販

- 【その他産業用製品(デバイス機能材)】
- ・電子部品市場でのシェア拡大と提案型営業の強化

バイオテクノロジー  
(環境、医療・ヘルスケア)

- 【その他産業用製品(クリーン機器)】
- ・環境負荷の低減に貢献する省エネ・省資源・省コスト製品の開発と拡販

- 【その他産業用製品(浪華ゴム工業)】
- ・再生医療機器への進出
  - ・海外生産拠点の確立

## ⑧新規事業の創出

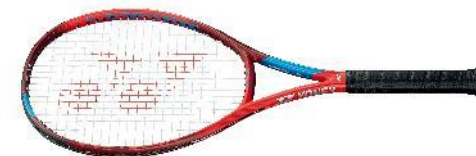
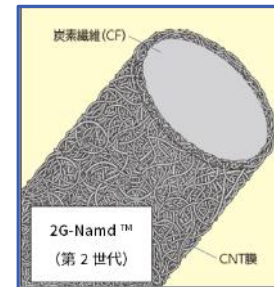
## 新事業の芽を生み出す

## 新しい仕組み作り

- ・従来型の仕組みの見直し・改善
- ・探索型を意識した新たな仕組みの構築
- ・深化と探索を両立する価値観の共有

## 新事業の芽を育てる

## 化学・新素材



Namd事業化プロジェクト立上げ  
事業化へのスピードアップ

ロボット  
(ソフトロボティクス)バイオテクノロジー  
(再生医療)

事業化プロジェクトに向けた調査・  
研究開発を継続

## ⑨ロゴデザイン

ものづくりを核としたシフトイノベーターとして、これからの**10年**、既存の強化と共に新たな変化を恐れず羽ばたいていく様子を、三角を組合せた鳥をモチーフとし図形に表しました。



「イノベーションボード」  
不揃い形状が緊張感、変化、挑戦を表す

青色；既存事業  
黄色；既存事業の深化  
赤色；新規事業の探索



SHIFT  
2030  
SHIFT INNOVATOR  
cored around manufacturing



THANK YOU.

ニッタ株式会社

Copyright © Nitta Corporation All Rights Reserved.

